

認知症～早めに気づく! 地域で見守る!!～

認知症とは? ～誰にでも起こりうる脳の病気です。～

認知症とは、様々な原因によって引き起こされる脳の障害のために、記憶力や判断力などの機能が失われ、日常生活に支障をきたす病気です。

ご相談ください。

相談先	電話番号	備考
かかりつけ医	市内医療機関一覧はP26～27	まずは自分のかかりつけ医に相談してみましょう。
地域包括支援センター	32-3045	認知症地域支援推進員がご相談にのります。
市内居宅介護支援事業所等	市内居宅介護支援事業所一覧はP9	介護が必要な場合に相談してみましょう。
認知症サポート医のいる医療機関	夕日ヶ丘クリニック 74-3686 小出診療所 36-2124	「認知症サポート医」とは、地域の認知症に係る医療体制の中核的な役割を担う医師のことです。
市内の精神科がある病院	象潟病院 44-2341	地域の身近な精神科病院です。
秋田県認知症疾患医療センター	特定医療法人荘和会 菅原病院 (由利本荘市石脇) 22-1604	認知症の鑑別診断や急性期治療、専門的な相談や研修会の開催など、地域の中核的な役割を担う機関です。相談は平日(月～金)9:00～16:00まで受け付けています。
若年性認知症 コーディネーター	秋田県立リハビリテーション・ 精神医療センター(大仙市協和) 018-892-3751	若年性認知症の専門的な相談機関です。相談は平日(月～金)9:00～16:00まで受け付けています。

認知症サポーターを養成しています。

認知症サポーターは、養成講座を受け、認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の人や家族を温かい目で見守る地域の応援者です。

〔認知症サポーター養成講座〕

- 認知症とは
- 認知症の症状の理解と支援について
- 認知症の方への接し方
- サポーターとして地域でできること

受講
無料



にかほ市マスコット
「にかほっぺん」

〔認知症サポーターフォローアップ講座〕

- 症状についてさらに詳しく
- 認知症になっても残る「その人らしさ」
- にかほ市の見守り体制
- 地域のみんなでできること

にかほ市では、毎年、小学四年生で「認知症サポーター養成講座」を、中学一年生で「認知症サポーターフォローアップ講座」を受講しています。町内会や企業の皆さんもぜひお申込みください!サポーターがいる企業は、こちらのステッカーが入り口等に貼られています。



認知症サポーターは認知症の人やその家族を支える役割を担います。